

石田裕一



上越市議会市政レポート／No.3
平成26年11月発行



本会議場にて“一般質問”



“浦川原区”議会報告会



“建設企業常任委員会”



“安塚区”議会報告会

〔1〕任期後半、議会新体制〔私の役割(所属委員会)〕

平成26年5月より、上越市議会は新たな議会体制になり、任期後半がスタートしました。

*新議長に「佐藤敏 議員」と新副議長に「江口修一 議員」が決まり、現在活動しています。

各委員会のメンバーも変わりました。特別委員会も2つの委員会を継続し、

新たに2つの「人口減少問題調査対策特別委員会」と「行政改革調査対策特別委員会」が新設されました。

(今まで取組んできた2つの特別委員会「中山間地対策特別委員会」と「中心市街地活性化対策特別委員会」は一定の方向性がでた為、解散しました。)

私も新たな委員会を希望しましたが、議会内の調整の結果、後半も同じ委員会となりました。

私は任期後半も「建設企業常任委員会」と「災害対策特別委員会」に所属し、がんばります。

常任委員会

- *総務常任委員会(8名)
- *厚生常任委員会(8名)
- *建設企業常任委員会(8名)
- *文教経済常任委員会(8名)

特別委員会

※議会が必要とした場合、立ち上げる。

- *新幹線・並行在来線等対策特別委員会(8名)(※継続)
- *災害対策特別委員会(8名)(※継続)
- *人口減少問題調査対策特別委員会(8名)(※今回から新設)
- *行政改革調査対策特別委員会(8名)(※今回から新設)

そして引き続き、無所属の3名を代表して「広報広聴委員会」に配属になりました。

(「広報広聴委員会」は「市議会だより」の編集と「議会報告会・意見交換会」を運営します。)

今年度「市議会だより」のタイトルを、一般公募により「かけはし」と決めました。

その「かけはし」の“ロゴデザイン”を、上越総合技術高校のデザイン科の生徒さんから提案していただきました。

今回7点の提案がありましたが、どれも甲乙つけがたく、すべてを採用し平成27年より順次使用していくことになりました。これからも市民と議会の「かけはし」になるように、皆さんに手にとって読んでいただけるような「議会だより」の編集と、皆さんの身近な「議会報告会・意見交換会」の運営に努めます。



高校生と広報広聴委員会

平成26年10月28日より「上越市議会政策形成会議委員」に選任されました。

現在、上越市議会では「空き家等の適正管理及び活用促進に関する条例」の制定に向けて取り組んでいます。無所属の3名の代表だった石平議員の後任として任命を受けました。今後、益々深刻化する空き家等の問題に上越市も取り組んでいく為、条例制定に向けて微力ながら協力していきます。

〔2〕 毎回休まず一般質問に取り組んでいます！（村山市政へ質問を投げかけました）

＊平成26年度9月定例議会(9/3～9/29)が開かれ、平成25年度の事業成果を問いました。
(詳細は11月1日発刊〈No.182〉の「じょうえつ市議会だより」をご覧ください。)

【今回、平成26年9月定例議会での一般質問】 ＊〔平成26年9月22日〕

国がスポーツ庁創設、市としての取り組みは」 他……………(市議会だよりNo.182)

- (問) 一元的に担うスポーツ庁創設の動きを受け、市ではどのようなスポーツ振興に取り組む考えか。
- (問) 地域社会の壮年層、シルバー層の支援を、総合型地域スポーツクラブへの支援と合わせて行えないか。
- (問) 親子で遊べる公園がない地区については、保育園の園庭を解放し遊び場を提供できないか。



【過去の一般質問】 ◆平成26年6月定例議会 ＊〔平成26年6月16日〕

「妊産婦や乳児へ積極的な支援を」 他……………(市議会だよりNo.181)

- (問) 妊産婦や乳児の支援の保健師の役割と現在の配置体制。
- (問) 保健師が一貫して支援する「マイ保健師」制度導入はできないか。
- (問) 父子手帳の配布状況と活用状況はどうか。
- (問) 「ふるさと納税」の積極的な活用による制度の普及と歳入の確保の為、寄附者に上越市の特産品を贈る考えはないか。



◆平成26年3月定例議会 ＊〔平成26年3月19日〕

「障害者を持つ方への支援は」 他……………(市議会だよりNo.180)

- (問) 障害者のニーズに合わせた就労支援の取り組みについて。
- (問) 法改正を受け、障害福祉サービスの全利用者に対して、利用計画作成が必要であるが、進捗状況はどうか。
- (問) 小中学校において、特別な支援を要する子供たちへの支援体制は整っているか。



◆平成25年12月定例議会 ＊〔平成25年12月12日〕

「姉妹・友好都市等との連携、交流強化を」 他……………(市議会だよりNo.179)

- (問) 姉妹・友好都市等の交流状況はどうか。
- (問) ふるさと交流ネットワークや郷人会との連携・交流の現状は。
- (問) 交流・連携について今後の展望を聞きたい。
- (問) 「日本サッカーを応援する自治体連盟」へ加盟した目的と、サッカーを含めた競技スポーツの振興にむけた市の施策の方向性を聞きたい。



◆平成25年9月定例議会 ＊〔平成25年9月25日〕

「各種施設の維持修繕、基本的な考え方は」 他……………(市議会だよりNo.178)

- (問) 各学校の予算配当額決定及び施設修繕の基本的な考えは。
- (問) 体育施設の修繕は競技種目、施設利用頻度等を考慮して優先付けをしているのか。
- (問) 市民からの通報による道路・側溝等の損傷は、職員が確認しているか。産業建設グループ集約で、各総合事務所の対応に問題はないか。
- (問) 経費削減に向けた取組を(電気料金の値上げの市の対応は)



※市長答弁は「市議会だより」または「市議会ホームページ」をご覧ください。

[3] 視察報告(所属:建設企業常任委員会、災害対策特別委員会)

平成25年度・災害対策特別委員会・行政視察(平成26年1月28日~29日・1泊2日)

①平成26年1月28日(火)・視察先:埼玉県春日部市
〔視察内容〕「災害発生時の議会対応について」

●災害発生時の対応要領、行政マニュアル作成と春日部市議会防災害対策支援本部の設置、議場からの避難訓練、支援本部設備訓練について視察する。当市議会としても災害発生時の議会・議員としての行動指針を制度化する必要があると感じた。



春日部市役所にて

②平成26年1月29日(水)・視察先:神奈川県小田原市
〔視察内容〕「応急防災対策について、津波一時避難施設について」

●全ての自治会で自主防災組織を結成、防災資機材(備蓄)等の整備、防災拠点の指定、独自に防災情報システムを開発し、災害でサーバーが使用できなくなった時に他市と共有できるように協定を締結するなど、応急防災対策について取組んでいる。



津波一時避難施設
小田原駅ビル「ラスカ」避難表

平成26年度・建設企業常任委員会・行政視察(平成26年10月7日~9日・2泊3日)

①平成26年10月7日(火)・視察先:長崎県対馬市
〔視察内容〕「厳原城下町地区の整備について」

●対馬市は朝鮮半島に近く、韓国からの観光客が多く、その受け入れのため、厳原城を再現し道路整備に合わせて、街路整備を進めている。石の文化があり、趣きのある街並みを形成している。



対馬市の厳原城下町地区

②平成26年10月8日(水)・視察先:福岡県北九州市(小倉地区)
〔視察内容〕「北九州版リノベーションまちづくり事業について」

●「まちづくり・リノベーション事業」は、「リノベーションスクール」を開催して街中の遊休不動産を低コストで改修し、若者や主婦層へ提供する。それが街中の定住人口と交流人口を増やす、賑わいづくりをもたらしている。



北九州市「小倉地区」

③平成26年10月9日(木)・視察先:福岡県北九州市(小倉地区)
〔視察内容〕「小倉地区における公園整備について(勝山公園)」

●緑豊かな都心の心のオアシス」を基本コンセプトに、川と都市を一体化になる公園整備を進めている。

- ①安全・安心な賑わいの場、②環境に配慮、③災害時の拠点整備、
- ④憩いの空間や健康づくり、⑤充実した子供の遊び場、以上5つのテーマがある。



北九州市役所前にて

平成26年度・災害対策特別委員会・行政視察(平成26年10月15日~16日・1泊2日)

①平成26年10月15日(水)・視察先:千葉県市原市
〔視察内容〕「災害発生時の市議会の対応について」

●市原市でも、東日本大震災時にコスモス石油で爆発事故が発生。その際に議会・議員の行動指針がない事に危機感をもった議長が自ら提案し、「災害対策対応指針」「市議会災害対策会議要綱」「大規模災害の時に開く手帳」を作成した。



市原市役所前にて

②平成26年10月16日(木)・視察先:千葉県市川市
〔視察内容〕「大洲防災公園と総合防災訓練の取り組みについて」

●大洲防災公園は計画的に整備された公園で、非常用の水や便槽、その他支援物資の確保など、備蓄も充実していて、一時避難所としての機能は十分であった。総合防災訓練も「自助-共助-公助」を基本に大洲防災公園で防災運動会等を実施している。現在はより身近かな小学校単位の避難所へ切り替える方針で移行中である。



市川市・大洲防災公園「仮設便槽」

〔4〕地域レポート ※上越市は節目の年を迎え“新しい時代”を迎えます!

- ◎平成26年7月5日には「高田開府400年祭」を迎えました。
- ◎平成26年11月1日を「上越市・教育の日」と制定しました。
- ◎平成27年1月で上越市は「平成の大合併」から10年の節目を迎えます。
- ◎平成27年3月14日には「北陸新幹線」と「えちごトキめき鉄道」が開業します。
- その一方で、大島区の大山温泉「あさひ荘」が、「(株)クックライフ」様からの指定管理辞退の申請を、市が受け入れた為、平成27年1月より再び休館となります。非常に残念ですが、今後“公の施設”の再配置にむけた取組みも進むと思います。



高田開府400年祭



上越市・教育の日



北陸新幹線開業



〔5〕活動報告 ※上越市を知るために地域で活動に努めています!

活動報告①「春日山城散策」

上杉謙信の居城「春日山城」を新人同僚議員と登ってきました。山頂に立ち上越市を望み、未来を考えました。

「春日山城」の山頂にて



活動報告②「グループホーム視察」

福祉施設「大杉の里」「やまびこ会」の活動と「グループホーム」の運営・活動状況を視察しました。



「やまびこ会」の「三和オリーブ」(グループホーム)にて

活動報告③「市政報告会開催」

東頸地区(安塚区・大島区)で同僚櫻庭議員と連携し市政報告会をスタート。これからも開催します。



「市政報告会・大島区」の様子

私の思い

市政レポート第3号の発行にあたり、今回は少し遅れたこととお詫びします。いよいよ市議会議員としての4年の任期も残りわずかとなりました。最近、皆様との「一期一会」の素晴らしい出会いの大切さを感じています。これからも皆様との「絆」を大切に、感謝の気持ちを忘れずに活動して参ります。

これからも「笑顔」を絶やさず、「誠実」にがんばりますので、変わらないご声援を宜しくお願い致します。

(文責:石田裕一)

発行 上越市議会議員 石田裕一 上越市議会市政レポートNo.3 平成26年11月発行

住所 〒942-0314 上越市浦川原区顕聖寺80-30 TEL・FAX.025-599-3808
E-mail u1_ishida160-2@at.wakwak.com ホームページ <http://park3.wakwak.com/~u1-ishida/>

※皆様のご感想、ご意見をお寄せください。「ゆうちゃんの天天向上」ブログも更新中ご覧ください。